



餅月あんこの



vol. 21

# ポストペットDays

餅月あんこのプロフィール

餅月あんこ、漫画家。  
アスキーより、『花咲かベンベン草』と、『ドラネコシアター21 3rd collection』の単行本が発売中。ドリームキャストのゲーム、『チューチューロケット!』では、『ドラネコ』のキャラクターがダウンロードして遊べたりします。  
Jump chu-chu.dricas.ne.jp

## 「まなべさんはカメを食うか？」

ムハア! ウェブってアレですね。仲間ウチのサイトを見ると、日記の内容がみんなでかぶって、おもしろかったりおもしろくなかったりしますよね。

さて、そんなつながりをよく見ると、11月のある時期、その仲間ウチの寺田克也さんと鈴木みそさんのサイトで共通の単語を発見しました。それだけでなく、いま「メガ日記」(ポストペット原案の八谷和彦氏が主催してる「ひとつの場所にたくさんの人たちの日記を100日間集めてみる」というプロジェクト Jump)の第7回が1999年11月1日から2000年2月8日まで行われているのですが、その中の八谷さんとポストペットグラフィッカーの真鍋さんの日記にも共通して現れた単語がありました! それは「すっぽん」。

そう、先日このへんの硬派メンツ(吉田戦車さんとあべかよこさんも!)にワタシも交じって、すっぽんを食べに行ってきたんですよ!

なぜそんなに精力をつけなければいけないのかは不明。年末の「モノツクリ」はとにかく色々あるノダ! とにかくミンナで集まってすっぽん料理店へGO!

すっぽんっていうとちょっと抵抗がある人もいるんじゃないでしょうか。っていうか、そこで超気になるのが真鍋さん。真鍋

さんて、カメが大好きで、カメを超大事に飼育していて、カメの3Dキャラクターがまずそこにあってポストペットがあるくらいのカメ愛を持って、ポストペ

ットの中でもカメにひときわ力を注いでいたハズ!

「でも食べますよ!」

サワヤカに語る真鍋さん。ああん、よくわかんないけどフツ切れてる!

お約束の生き血を皮切りに、総勢7名で3、4に分かれたテーブルに、それぞれオスとメスのスッポンがまるまる1匹フルコースでふるまわれます。真鍋さんが刺身を! 八谷さんが心臓(しかもまだ動いてる)を! カメ好きポストペットファンにはまったく地獄絵図です。っていうか鶏肉みたいでウマかったです。真鍋さん、「鍋が一番ダシが出ておいしかった! 次はこの鍋だけでもイ」と、だいぶご満悦の模様でした。店主のゲテモノ酒攻撃にも勝ってましたヨ。

さてさて、そんなわけただただ食ってきただけじゃないですよ! せっかく八谷さんと真鍋さんに会ったので、サイン入りのイモノをもらってきました。ブツはすっぽんの直前にヨドバシでわたしが購入した「ポストペットE-mailオーダースタンプ」。真鍋さんにはモモのスタンプにラクガキとサイン入り、八谷さんにはミッピー(八谷さんのペットはミッピー)のスタンプにすっぽんのイラストを描いてもらいました。モチ、オーダーハガキつきなので、普通にオーダーできます。

あとついでにわたしのサイン入りすっぽんの骨もプレゼント。ご希望の商品名と住所、氏名、電話番号にこの連載の感想を書いて、インターネットマガジン編集部「餅月あんこのポストペットデイズ・すっぽんプレゼント係」まで送ってくださいヨ! あげちゃいます。

八谷和彦さんの「メガ日記」  
Jump www02.so-net.ne.jp/~mega/



©1996-1999  
Sony Communication Network  
Corporation All rights reserved.



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)